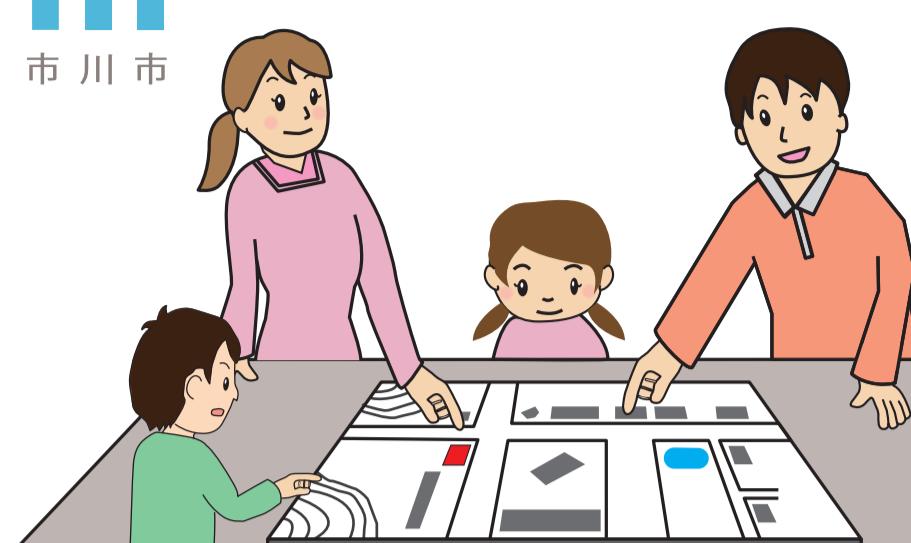


日ごろからの確認で大地震に備える

南部版

市川市



# 減災マップ 市川市 南部版

2026年1月改訂



地震はいつどこで発生しても不思議ではありません。

地震などの自然災害の発生を防ぐことはできませんが、

普段からの備えをすることによって被害を減らすことができます。

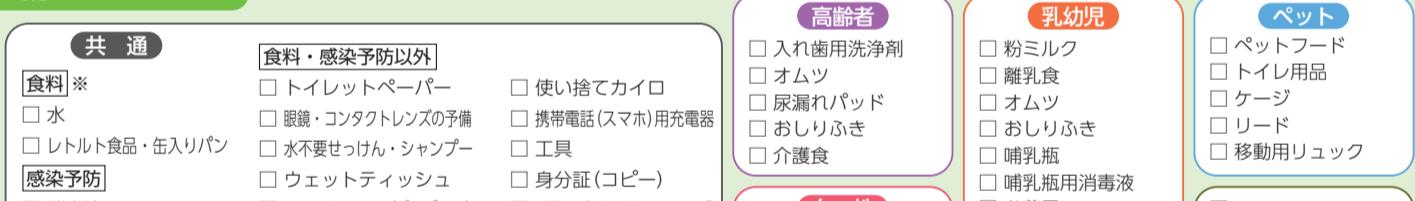
いざというときのために「市川市減災マップ」を活用してください。

## 非常持ち出し品・備蓄品チェックリスト

非常に持ち出し品は、避難するときに持ち出す最小限の必需品。男性で15kg、女性で10kg程度を目安にリュックなどの持ちやすさで準備しておきましょう。



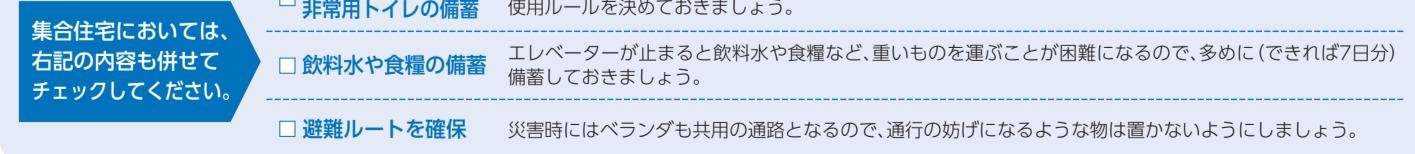
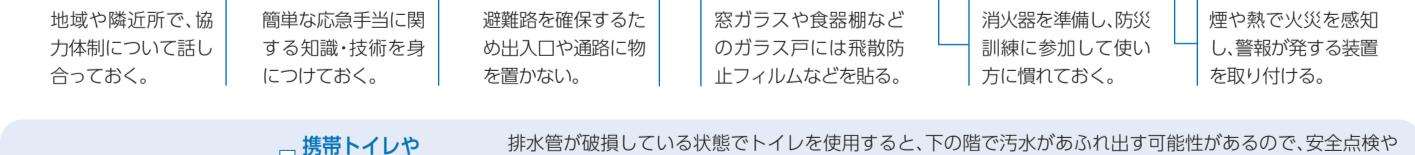
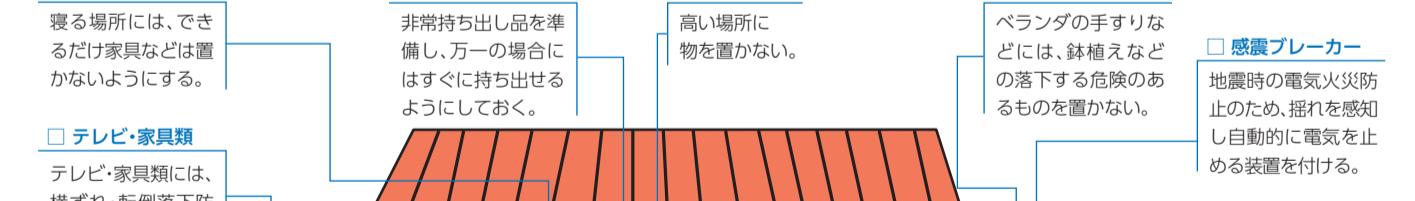
### 非常持ち出し品



### 備蓄品リスト



### わが家の減災チェックリスト



在宅避難のための  
チェックポイント

家の安全が確認できたら  
在宅避難もできます。

## 市川市の地震避難・被害想定 (令和6年3月版)

地震対策を考えるための第一歩は、想像するところから始まります。

いつ発生してもおかしくない地震に備え、市川市が実施した被害想定結果や市の動き等を踏まえ、実際に地震が発生した場合、自身や家族が、どのような場所へ避難するのか、予め考えておきましょう。

## 避難行動チャート



### 地震の前提条件

- 想定地震: 東京湾直下地震
- 震源地: 東京湾直下(本市の真南)
- 規模: マグニチュード7.3
- 断層平均深さ: 約48km

(津波警報や津波注意報等)

津波の情報報等

津波の恐れあり

津波の恐れがない

3階以上の建物へ避難

沿岸部から避難

津波の恐れがなくなった

現在地の状況を確認

火災や避難場所(小中学校)

危険がある

危険がない

火災の危険がなくなる

家に被害があるか確認

被害があり、生活できない

被害がない

被害がない